

承認番号	3860
研究課題名	腎移植レシピエントにおけるpolyunsaturated fatty acids比の検討
研究の意義・目的	n-3多価不飽和脂肪酸(n-3PUFA)であるEPA、DHAは抗炎症作用、抗血栓作用、抗動脈硬化作用など心血管保護的作用を有し、n-6PUFAであるアラキドン酸(AA)とは対照的である。透析患者における血清PUFAプロファイルが心血管疾患発症のリスク因子であるとの報告がある。また、慢性腎不全患者においてn-3系PUFAが腎保護に寄与するという報告がある。 CKD患者であり、免疫抑制療法を受けている腎移植レシピエントにおいてpolyunsaturated fatty acids比の臨床的意義を検討する。
研究期間	承認後 ～ 2018年3月31日(西暦)
研究対象者の範囲	平成29年4月1日～平成29年8月31日に大阪市立大学医学部附属病院の泌尿器科で、腎移植外来に受診された通院患者さまが対象です。
利用又は提供する試料・情報の項目	血液検査、尿検査、診療記録
利用者の範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 自施設のみ <input type="checkbox"/> 共同研究機関に試料・情報を提供する → 「共同研究機関の情報」にも記載が必要 <input type="checkbox"/> 共同研究機関から試料・情報の提供を受ける → 「共同研究機関の情報」にも記載が必要 <input type="checkbox"/> 自施設が共同研究の代表施設である <input type="checkbox"/> 他施設が共同研究の代表施設である → 「代表施設のURL」を記入してください。 <input type="checkbox"/> 試料・情報を公表する → 「試料・情報を公表する方法」を記入してください。
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	内田 潤次
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	外来受診時に直接 担当者：内田 潤次